

第 181 号

《今あることに感謝をし、誠の心を持って行動する》

きやっちぼーる

前田勝昭 公認会計士事務所
名古屋市中区金山 1-15-10 三井生命ビル 8F
Tel. 052 (332) 6086 Fax 052 (332) 6096
http://www.maeda-cpa.com/

平成 18 年 7 月 10 日

前田の〈ちょっと経営を考えよう〉第 180 回

18 年 7 月初めに「日銀短観」の発表があり、企業の景況感を表わす業況判断指数は大幅に改善していることが示されています。

でも、よく内容（中味）を見ると、中小企業のなかでも特に非製造業は悪化傾向ですし、製造業もそれほど良くはありません。

本当に差がついてしまっていますね。

こんな時、もしこの回復基調を楯に金利をアップされると結局泣くのは我等中小企業ですね。

↳ 厳しくなってきます。できるだけ借入金を減らし、売掛金の回収をしっかりと行い、そして売上UPも図ってください。

さて、やはりこれから生き残る企業は、いつも言っていますが、

- (1) やはり現場主義 → 事務所、会社の中にトップがいるような中小企業は生き残れません。外へ、工場内へ出て、問題点を見て、あるいは情報を集めましょう。
- (2) やはり市場主義 → 市場は刻々と変化しています。消費者の動きについていなければあなたの会社は必要ありません。
アンケート → やっておりません
→ こんな会社は生き残れません。花王を見てください！！
- (3) そして人材育成 → 従業員には徹底的に質問攻め。そして成長させましょう。
そしてあなたも質問するために勉強する。
— これくらいの熱意が必要です —

ガンバレ、我が顧問先！！

前田の《今人生を語る》第 87 回 **めざめよ日本人** ⑧

世界の動きに置いてかれる我が日本。中国、韓国、北朝鮮にも対応できない我が日本。そして国内では、殺人、詐欺、虐待、力あるもの（公務員、マスコミ）の横暴が横行する我が日本、どうしたらいいのか。

一番の問題は日本ではマスコミが第一権力者であることですね。
マスコミに毒されないよう、しっかり勉強しましょう。

↓
徳川幕府がなぜ 300 年も続いたかと言うと、幕府方針が参考になります。

権あるものに禄うすく、禄あるものに権うすく です・・・何を意味しているかおわ

かりになりますね。

↓

公務員の生き方、まさにそのものです。今の日本は政治家、公務員が両方を厚くしようとしているところに最大の問題があります。

↓

よく見て、政治家を選びましょう } これが自主性です
インターネットで文句を言いましょう。 }

そして一言 / 前田は 1 日に 1 個でも善行をすることを心がけます。

【特定支配同族会社の役員給与の損金不算入】

《4 月号続編》

持株等の割合が 90%以上である同族会社で

↓

さらに常務に従事する役員のうち、業務主宰役員と常務に従事する業務主宰役員関連者の数が 50%超の場合

↓

該当となる

$$\text{常務従事役員割合} = \frac{\text{業務主宰役員} + \text{常務に従事する業務主宰役員関連者}}{\text{常務に従事する役員総数}}$$

常務に従事する役員とは

⇒ 会社の経営に関する業務を役員として実質的に日常継続的に遂行している役員をいいます。

※ オーナーの親族等ではない第三者が数多く経営に加わっていれば、オーナーやその関連者の会社への支配力は弱くなり、同制度の趣旨からは外れる。

【役員に対する歩合給、能率給】

H18 年 4 月 1 日以後開始する事業年度からは適用ができなくなります。

↓

役員給与のうち損金算入が認められるものは、“役員の職務執行前にあらかじめ支給時期や支給額が定められていたもの”に限ります。

(歩合給や能率給は事前に決まっているものではないため)

歩合給や能率給を役員に支払う場合は、「利益連動型給与」として要件を満たさない限り、損金算入はできません。

要件 ⇒ 非同族法人
報酬委員会における決定等の適正な手続による
有価証券報告書等で開示されている

(松 村 英 治)